

カテゴリー	タイプ	Log テキスト (Lake Controller)	LCD テキスト (Dシリーズ除く)	内容	対策	Model (Series)		
						LM	PLM+	D
FRAME	Warnig	Lake Controller offline	CTRL OFFLINE	ネットワーク上でLake Controllerから見えないフレームです。	Lake Controllerのネットワーク接続とネットワークケーブルを確認して下さい。	○	○	○
	Warnig	AES clock slipping	CLOCK SLIPPING	フレームがAES信号に同期していません。	AES信号の送出機とクロック設定を確認して下さい。	○	○	○
	Warnig	Dante device name conflict	NAME CONFLICT	ネットワーク上に2つ以上の同じ名前のデバイスがあります。	Dante設定を確認して下さい。	○	○	○
	Warnig	Dante module not detected	DANTE NEEDS SERVICE	Lake Controllerが、Danteモジュールを検出できません。	デバイスを再起動して下さい。解決しない場合にはサービスが必要です。※Dante Firmware Update Managerで復旧できる場合があります。	○	○	○
	Warnig	Dante module with incompatible firmware	DANTE FW INVALID	Danteモジュールに正しいファームウェアがロードされていません。	Lake Updateでファームウェアを再度アップデートをして下さい。	○	○	○
	Warnig	Audio Fault	AUDIO FAULT	デバイス内部のオーディオインターフェイスが機能していません。	デバイスを再起動して下さい。解決しない場合にはサービスが必要です。	○	○	○
	Warnig	Sense fault DSP	SENS FLT DSP	アンプ出力の電圧と電流のセンシングの不良です。オーディオ信号は途切れませんが、保護機能と負荷監視機能が損なわれる可能性があります。	デバイスを再起動して下さい。解決しない場合にはサービスが必要です。	○	○	○
	Fault	A/D converter power supply fault	A/D PSU FAULT	アナログ入力のア/Dコンバータへの電圧供給が不良です。	デバイスを再起動して下さい。解決しない場合にはサービスが必要です。	○	○	○
TEMP	Warnig	Temperature warning power supply	TEMP WARN:PSU	PSU(パワーサプライ)の温度が危険な温度に近づいています。	冷却方法を改善するか、出力を下げて下さい。※ごく稀に検知センサーの故障の場合があります。	○	○	○
	Warnig	Temperature warning DSP area	TEMP WARN:DSP	DSPの領域が危険な温度に近づいています。	冷却方法を改善するか、出力を下げて下さい。※ごく稀に検知センサーの故障の場合があります。	○	○	○
	Warnig	Power supply Temperature Limit	PTL ACTIVE ※PTL : Power supply Temperature Limiter	パワーアンプは、PSU(パワーサプライ)が温度による故障を回避するため、出力を下げています。	冷却方法を改善するか、出力を下げて下さい。※ごく稀に検知センサーの故障の場合があります。	○	○	○
	Warnig	Amp channel Temperature Limit	ATL ACTIVE ※ATL : Amp channel Temperature Limiter	アンプ・チャンネルは、自身が温度による故障を回避するため、出力を下げています。	冷却方法を改善するか、出力を下げて下さい。※ごく稀に検知センサーの故障の場合があります。	○	○	○
	Fault	Temperature fault power supply	TEMP FLT:PSU	PSU(パワーサプライ)の温度がプロテクションのかかる上限に達しました。	クーリングにより冷却されると自動的に再起動します。※ごく稀に検知センサーの故障の場合があります。	○	○	○
	Fault	Temperature fault DSP area	TEMP FLT:DSP	DSPの領域が危険な温度に達しました。	冷却方法を改善するか、出力を下げて下さい。※ごく稀に検知センサーの故障の場合があります。	○	○	○
PSU	Warnig	Under Voltage Limit	UVL ACTIVE ※UVL : Under Voltage Limiter	Under Voltage Limiterは、メイン電源がデバイスの動作電圧の下限の80Vに近付くと動作します。メイン電源からの供給が崩壊しないように出力パワーを下げます。	メイン電源への電源供給を改善して下さい。	○	○	○
	Warnig	Power Average Limit	PAL ACTIVE ※PAL : Power Average Limiter	平均供給電力が低下している、もしくはメイン電源の消費電流が安全なレベルを超えているため、アンプの出力が低下しています。	アンプ出力を下げて下さい。	○	○	○
	Warnig	Breaker Emulation Limit	BEL ACTIVE ※BEL : Breaker Emulation Limiter	PSU(パワーサプライ)は、公称電流値、もしくはBELで設定された電流値に留まるようにメイン電源電流値を下げています。	メイン電源への電源供給を改善し、BEL設定を変更して下さい。もしくは、アンプ出力を下げて下さい。	○	○	○
	Warnig	Mains supply glitch	MAINS GLITCH	メイン電源の入口で障害(欠落サイクル)が検出されました。	電源供給元及び接続を確認して下さい。	○	○	○
	Fault	Need service	NEED SERVICE:1-8	PSU(パワーサプライ)内部のエラーです。 Need Service 1 : ハードウェアの障害もしくは、PFCの過電圧 Need Service 2 : ハードウェアの障害もしくは、DC/DCの過電圧 Need Service 3 : PFC出力電圧が、DC/DCがオンになるレベルに時間内に達しない Need Service 4 : DICOボードとPSMCUボード間のSPI通信の欠落 Need Service 5 : PSU A/Dの割込が実行されない Need Service 6 : NTCの故障 Need Service 7 : ボードのIDが認識出来ない Need Service 8 : 「アナログOK」の信号がDICOボードでロストした	デバイスを再起動してもメッセージが消えない場合にはサービスが必要です。	○	○	○

カテゴリー	タイプ	Log テキスト (Lake Controller)	LCD テキスト (Dシリーズ除く)	内容	対策	Model (Series)			
						LM	PLM+	D	
PSU	Fault	Mains voltage above 400 volt peak	MAINS > 400 VPK	PSU(パワーサプライ)が400Vを超える本線電圧を検出しました。保護の為に自動的に再起動を試行します。	メイン電源への電源供給と接続を確認して下さい。		○	○	
	Fault	Mains voltage above 270V	MAINS > 270 V	PSU(パワーサプライ)が動作保証電圧を超える本線電圧を検出しました。保護の為に自動的に再起動を試行します。	メイン電源への電源供給と接続を確認して下さい。		○	○	
	Fault	Mains voltage below 65V	MAINS < 65 V	PSU(パワーサプライ)が動作保証電圧を下回る本線電圧を検出しました。保護の為に自動的に再起動を試行します。	メイン電源への電源供給と接続を確認して下さい。		○	○	
	Fault	Power supply fault	PSU FAULT	PSU(パワーサプライ)内部の障害です。	メイン電源への電源供給と接続を確認して下さい。また、デバイスを再起動してもメッセージが消えない場合にはサービスが必要です。	○	○	○	
	Fault	Check mains	CHECK MAINS	PSU(パワーサプライ)が不安定なメイン電源を検出しました。保護の為に、シャットダウンし、再起動を試行します。	メイン電源への電源供給と接続を確認して下さい。	○	○	○	
	Fault	Power supply power protection	PSU POWER PROT	出力パワーに対してメイン電源の電圧が低すぎます。保護の為に、シャットダウンし、再起動を試行します。	メイン電圧を改善するか出力パワーを下げてください。		○	○	
LOAD	Warning	Speaker short	SPKR SHORT	両方のLoadPilotトーンがスレッシュホールドを下回っています。	負荷(スピーカー)、キャリブレーションを確認して下さい。		○	○	
	Warning	Speaker damaged	SPKR DAMAGED	片方のLoadPilotトーンがスレッシュホールドを超えている、もしくは下回っています。	負荷(スピーカー)、キャリブレーションを確認して下さい。		○	○	
	Warning	Under speaker count	UNDER SPKR CNT	両方のLoadPilotトーンがスレッシュホールドを下回っている、もしくはLoad-Smartが設定より少ないスピーカーを検出しました。	負荷(スピーカー)とケーブルのキャリブレーションを確認して下さい。		○	○	
	Warning	More speakers	OVR SPKR COUNT	LoadSmartが設定より多いスピーカーを検出しました。	負荷(スピーカー)とケーブル、もしくはフィンガープリントを確認して下さい。		○	○	
	Warning	Uncertain about load	UNCERTAIN LOAD	LoadSmartが負荷(スピーカー)を検出できません。	負荷(スピーカー)とケーブル、もしくはフィンガープリントを確認して下さい。		○	○	
	Fault	No load	NO LOAD	片方ないし両方のLoadPilotが、測定可能範囲もしくはスレッシュホールドを大幅に超えています。	負荷(スピーカー)もしくはキャリブレーションを確認して下さい。		○	○	
	Fault	Wrong load	WRONG LOAD	LoadSmartが、出力に接続されたモデルと異なるインピーダンスを検出しました。	負荷(スピーカー)とケーブル、もしくはフィンガープリントを確認して下さい。		○	○	
	Fault	Short circuit	SHORT CIRCUIT	LoadPilotもしくは全周波数解析が短絡、もしくはハードウェアの短絡保護が働いた事を検出しました。	負荷(スピーカー)もしくはキャリブレーションを確認して下さい。		○	○	
AMP	※LoadPilot 周波数(CAFÉ softwareで設定可能) : 10Hz - 600Hz / 1kHz - 24kHz								
	Warning	Temp warning amplifier channel	TEMP WARN	パワーアンプ・チャンネルが限界の温度に近付いています。	冷却方法を改善するか、出力を下げて下さい。		○	○	
	Fault	Temp Fault amplifier channel	TEMP FAULT	パワーアンプ・チャンネルがプロテクションの働く温度に達しました。	内部温度が下がった時に自動的にプロテクションが解除されます。		○	○	
	Fault	Service channel	SERVICE CH.	パワーアンプ・チャンネルにダメージが検出されました。	デバイスを再起動してもメッセージが消えない場合はサービスが必要です。		○	○	
	Fault	Very high frequency fault	VHF FAULT ※VHF : Very High Frequency	パワーアンプ・チャンネルにプロテクションがかかります。	入力信号を確認するか、出力を下げて下さい。VHFワーニングにより最大-12dBのゲイン低下した場合、15秒後にVHFフォルトになります。		○	○	
	Warning	Very high frequency warning	VHF WARNING ※PLM20K44.12K44	VHFが検出され、パワーアンプ・チャンネルのゲインを下げます。	入力信号を確認して下さい。		○	○	
	Clip	Current average limiter	CAL ACTIVE ※CAL : Current Average Limiter	パワーアンプの平均消費電流が安全な動作レベルを超えています。	出力を下げて下さい。		○	○	
	Clip	Current clip	CURRENT CLIP	パワーアンプ・チャンネルの電流制限値に達しています。	出力を下げて下さい。		○	○	
	Clip	Voltage clip	VOLTAGE CLIP	パワーアンプ・チャンネルの電圧制限値に達しています。	出力を下げて下さい。		○	○	
	Clip	Module clip	MOD. CLIP	モジュール・アウトの信号がクリップしています。	ゲイン設定を確認して下さい。(モジュール・ゲイン/アンプ・ゲイン)		○	○	
Signal	Fault	No input source	NO INPUT	インプット・ルーターに有効な入力ソースがありません。	インプット・ルーターの設定と接続を確認して下さい。	○	○	○	
	Clip	Analog/AES input clip	INPUT CLIP	アナログ/AES入力の信号がクリップしています。	入力信号を下げて下さい。	○	○	○	